

2月26日 テーマ：試練に勝つ人となる

聖書箇所：ヤコブの手紙1章1～4節

◆今日のみことば

その忍耐を完全に働かせなさい。そうすれば、あなたがたは、何一つ欠けたところのない、成長を遂げた、完全な者となります。

ヤコブの手紙1章4節

◆メッセージ

私たちがいつも元気いっぱい、楽しいことばかりだったらいいですね。でも、残念ながら辛いことや悲しいこともたくさんあります。

病気になったり、大切なものをなくしたり、突然ケガをしたり、大好きな人と離ればなれになることもあるかもしれません。お友達からいじめられたり、お父さんやお母さんや学校の先生から叱られたり、自分は何も悪いことをしていないのに、時々嫌な思いをすることがあります。イエスさまは私のことを大事だと言ってくださったのに…それは嘘だったのかな？と疑ってしまうこともあると思います。そんな時、みなさんはどうしますか？ 泣いたり、文句を言ったり、人のせいにしたりしていませんか？



神さまは、私たちがそのような苦しみに会う時には、どうしなさいと言っているのでしょうか？ なんと苦しいときには「喜びなさい」と言っています（1：2）。ちょっとびっくりですね。でも、それにはちゃんと理由があるのです。それはその苦しみを通して、私たちが良い時にも悪いときにも神さまを信じる人に、そしてもっともっと神さまを愛する人になれるからです。苦しいときに喜ぶことは、とても素晴らしいことです。そうすれば私たちはなにがあっても幸せです。

でも、苦しい時に喜ぶことはちょっと難しいですね。だからイエスさまに助けをもらいましょう。イエスさまは神さまですから、私たちに助けをください。助けを信じ祈りながら待つと、あら不思議・私たちの心は平安になり、神さまから愛されている喜びでいっぱいになります。

このように苦しいときに神さまの助けを信じ待つことを、ちょっと難しい言葉ですが、「忍耐」と言います。苦しみが来た時には、ぜひこの「忍耐」をためしてみてください。うまくいかなくても大丈夫。何度失敗しても大丈夫です。くりかえし、くりかえししているうちに、神さまが苦しみに負けない強い心に育ててくださいます。私たちは、忍耐しながら、成長していくことができます。そして、完全な者になることができます。完全！ですよ。楽しみですね。イエスさまの助けを信じて、祈りながら待ちましょう。



◆お祈り

イエスさま、苦しい時に喜ぶことができるように助けをください。その苦しみに負けない強い心を与えてください。

(新発田キリスト教会伝道師 田中敬子)